

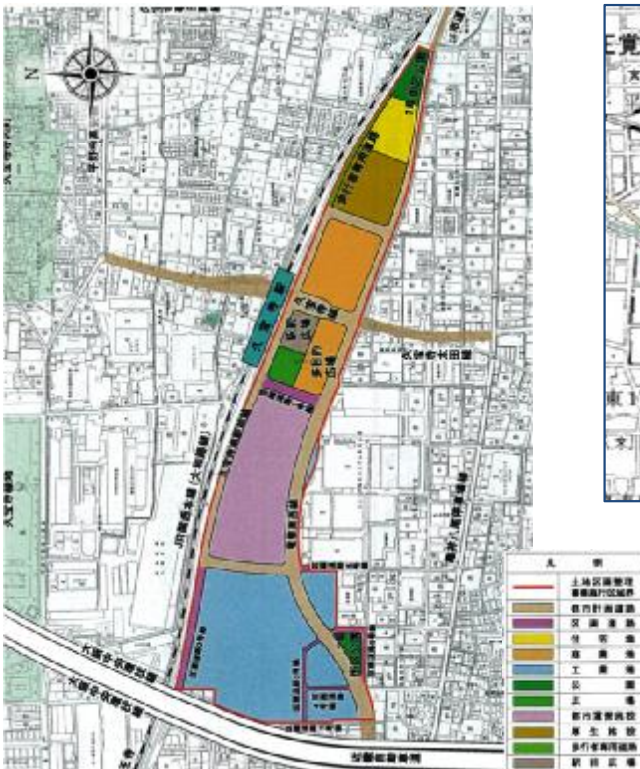
施行者：独立行政法人都市再生機構  
 施行面積：24.55ha  
 施行期間：平成8～17年度  
 総事業費：約23,929百万円  
 減歩率：44.96%（公共28.75%）  
 計画人口：約5,400人

都市計画決定：平成8年7月31日  
 事業計画認可：平成9年9月16日  
 仮換地指定：平成10年12月7日  
 換地処分：平成18年1月13日

本地区は、大阪都心から南東約13km、八尾市の中心市街地から南西約1.8kmに位置する。また、東西約1.3km、南北約0.2kmの細長い区域であり、西側は大阪市行政界、北側はJR関西本線鉄道界、東側及び南側は現道・水路・計画道路界である。

本事業は、都市基盤となる駅前広場及びそれに接続する地区内幹線道路等の整備と併せて、JR久宝寺駅周辺の商業及び公益・文化施設の導入、都市型産業の高度化並びに都市型住宅地の整備を行い、「大阪府新総合計画」及び「八尾市総合基本計画」において位置づけられた大阪府内陸部の新都市拠点としての都市を創出する。

▼設計図



▼位置図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	1.01	4.11	7.77	31.65
宅地	23.54	95.89	16.78	68.35
合計	24.55	100.00	24.55	100.00

▼航空写真（施行前：平成7年）

▼航空写真（施行後：平成18年）

